

認知症462万人時代に勝つ方法

【日時】 2014年5月28日(水)
19:15~21:00(19:00受付開始)

【場所】 帝国ホテル本館 彩の間

【定員】 30名(定員になり次第受付を締切させていただきます)

【参加料】 3,000円(当日受付にてお支払いいただきます)

タイトル: 活性酸素からみる老化と生活習慣病、そして認知症

講師: 眞鍋 雄太 横浜新都市脳神経外科病院 内科認知症診断センター部長

医療法人社団 協立歯科 クリニックデュボワ 内科担当医



厚生労働省が公表した最新のデータでは、認知症性疾患に罹患している人口は462万人とされています。こうした時代にあって、どのようにしたら最後まで人生を楽しく、輝きをもって送ることが出来るのでしょうか。心筋梗塞で生活に制限を受ける、脳梗塞を患って身体が制限され、認知症性疾患を発病して自分の人生を自分の意思で決定出来なくなってしまう。絶対に嫌ですね。誰の身の上にも起こりうる、こうした人生の障壁を如何にリスク・ヘッジしてゆくか、高い健康意識を持つことが今を生きる私たちに求められている生き方ではないのでしょうか。発病以前から自分の身体をチェックし、必要に応じて先制的に予防治療を開始する。老化の要因である“活性酸素”をキー・ワードに老化と病気の関係をお話し、心臓疾患、脳梗塞、認知症の予防法をお伝えしたいと思います。

タイトル: お口の健康と脳の健康-ずっと健康的によく噛むには-

講師: 原 節宏 日本歯科大学附属病院顎関節症診療センター所長

医療法人社団 協立歯科 クリニックデュボワ 顎関節症担当医

わたしたちが食事のときに行っている口の動かし方、歯の使い方、料理の温度や食材の感じ方など、こういった無意識の動作と感覚を支配している脳の部分は、とても広い範囲を占めていると言われています。これまでの研究で、歯を失って食べ物をよく噛まずに、極端に軟らかいものばかり食べている状態は、記憶や学習を制御する脳の海馬といわれている場所が、正常に働かなくなることがわかっています。このように、よく噛むことが重要であることは今も昔も言われていることですが、一方で無意識な、くいしばりや歯ぎしりなど、いわゆる噛みすぎてしまうこともアゴや首に負担をかけて、痛くて口が開きにくくなるという顎関節症を招いている現状があります。講演では、楽しく味わいながら食べることで健康長寿を達成するための取り組みについて供覧します。



お問い合わせ・お申込みはこちらまで

DUBOIS
PREEMPTIVE MEDICINE



医療法人社団 協立歯科 クリニックデュボワ(担当: 杉本)

〒100-0011 千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルプラザ 4階

TEL 03-3509-1651 FAX 03-3509-1657

<http://www.dubois.jp/>

講演者略歴

眞鍋 雄太 横浜新都市脳神経外科病院 内科認知症診断センター部長

2001年 藤田保健衛生大学 医学部 医学科を卒業
 2007年 藤田保健衛生大学大学院内科系医学研究科博士過程を終了
 2008年 東京都立松沢病院 内科へ入都すると共に、東京都立精神医学総合研究所神経病理(現 東京都医学総合研究所)へ国内留学
 2011年 藤田保健衛生大学病院 総合診療内科講師に 就任
 2012年 順天堂高齢者医療センター PET・CT認知症研究センター准教授に就任
 2013年 横浜新都市脳神経外科病院内科 認知症診断センター部長に就任
 藤田保健衛生大学総合診療内科客員准教授に就任

原 節宏 医療法人社団 協立歯科 クリニック デュボワ 顎関節症担当医

1980年 慶應義塾高等学校 卒業
 1986年 日本歯科大学歯学部 卒業(歯科医師)
 1990年 日本歯科大学大学院 修了(歯学博士)
 1990年 日本歯科大学歯学部 歯科補綴学教室第2講座助手
 2001年 日本歯科大学歯学部 講師 附属病院総合診療科 医長
 2002年 デンマーク王立オーフス大学歯学部臨床口腔生理学教室 客員講師
 2005年 日本歯科大学歯学部附属病院総合診療科 准教授
 顎関節症診療センター センター長
 2008年 クリニック デュボワにて顎関節症担当医 併任

会場:帝国ホテル本館 彩の間

●電車でお越しの方

・JR

有楽町駅(日比谷口)5分
 新橋駅(日比谷口)7分

・地下鉄

日比谷駅(A13出口)1分
 銀座駅(C1出口)5分
 有楽町駅(D4出口)7分
 内幸町駅(A5出口)3分

●車でお越しの方

駐車場入口はタワー館側となります。
 ご注意ください。

- ・料金 :30分400円
- ・車体制限:高さ2.1m
幅2.07m
長さ6.0mまで



FAX 03-3509-1657

お申込確定後、お電話またはメールにてご連絡を差し上げます。

参加申込書

ご出席 ・ ご欠席

お名前	
お申込人数	名
お電話番号	—
メールアドレス※	

※今後メールにてご案内させていただきますので、ご記入をお願いいたします。

☐ 今後ご案内が不要な方は、お手数ですがチェックのうえ、ご返送ください。

ご記入いただいた個人情報につきましては、個人情報保護法を遵守の上、取り扱いいたします。